

甲状腺エコー検査 @ 白井

『日時』 2018年12月08日(土)
10時30分～18時

『開催場所』 白井駅前センター
白井市堀込1-2-2



担当医師 野宗 義博 (のそう よしひろ) 医師
(島根大学医学部総合医療学講座 特任教授)
柳澤 裕子 (やなぎさわ ゆうこ) 医師
(船橋二和病院)

『対象者』 白井市および近隣市在住の
東日本大震災時0歳～18歳以下の方を優先
定員120人 (満員になりしだい締め切りとなります)

☆事前に申し込みが必要です。当日の申し込みはできません。☆

【申込み】

基金HP <https://www.kantokodomo.info/>
または
右のQRコードを使ってオンラインフォームから



いずれも困難な場合下記【問い合わせ】へご相談ください。

- ※受診者一人あたり2,000円以上の検診カンパをお願いしています。
- ※高校生までは保護者の付き添いが必要です。

「関東子ども健康調査支援基金」は、福島原発事故以降、「子どもたちの健康を守りたい」という多くの声を受けて、2013年9月に立ち上がりました。関東の汚染地域で毎年検診を重ね、現在までに8,000人以上の子どもたちが検査を受けています。白井では今回で6回目になります。

福島県民健康調査では1巡目に異常のなかった子供でも2巡目以降でガンやガンの疑いの診断を受ける子どもが多数出ています。「3・11甲状腺がん子ども基金」の発表によれば、千葉県でも甲状腺がんの診断を受けた子どもがいることがわかっています。

☆放射性物質の拡散に県境はありません。定期的な検診を受けて、子ども達の健康を守りましょう！！